

<教職員による自己評価>

- 学校教育目標の達成状況や自己の取組に対する進捗状況と課題を明らかにし、自校の教育活動の改善を目指すために行う。(「計画・実践・評価・見直し」による計画的かつ迅速な取組の充実・向上)
- 自校の教育活動を点検することにより、保護者や地域と共に地域ぐるみの学校を目指す。

<学校関係者による評価>

- 教育目標・めざす子ども像等学校経営方針や教育計画を明らかにすることにより、学校・家庭・地域の役割を明確にし、互いに高め合う双方向の信頼関係を築き、連携による教育の充実を目指す。
- 学校運営協議会や保護者・地域の方々に自校の教育活動をどのように受け止められているのか客観的な資料の収集を行い、開かれた学校、特色ある学校作りを進める。

<児童によるアンケート>

- 学校のことや友達のことを考え、自分自身を振り返ることにより、学校生活を充実したものにする。

時期	学校評価の流れ	自己評価	外部評価・児童アンケート	
4月	学校教育目標 教育指導計画の共通理解			参観・懇談 家庭訪問
5月	第1回学校評価委員会 評価項目作成 共通理解			家庭訪問 第1回学校運営協議会
6月				休日運動会
7月				個人懇談会
8月				第2回学校運営協議会
9月	第2回学校評価委員会 自己評価、外部評価の結果分析 課題、改善策の検討	自己評価 (評価票による) ・教職員	・保護者評価(評価票による) ・児童アンケート ・学校関係者による評価	参観・懇談
10月	評価結果を生かした実践・取組			休日参観
		①結果、課題、改善策の公表 ・学校だより		
11月				学習発表会
12月				個人懇談会
1月	学校評価委員会 自己評価、外部評価の結果分析 課題、改善策の検討	自己評価 (評価票による) ・教職員	・保護者評価(評価票による) ・児童アンケート ・学校関係者による評価	人権参観・懇談
2月	成果、課題をもとに 次年度の方向策定			自由参観 作品展 第3回運営協議会
		②結果、課題、改善策の公表 ・学校だより		
3月				参観・懇談